

Wood Letter

Ψ Moku推し Ψ

令和5年11月vol.44



日の出町伐採現場

森林環境譲与税 ご担当者の皆様へ

平素より、東京の木 多摩産材をはじめ国産木材の利用推進についてご理解及びご協力をいただき誠にありがとうございます。

店先に掲げられた「春夏秋冬」の札は「商い中（あきないちゅう）」と読むことは良く知られています。皆さんにとって今年の「読書の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」はどのような状況でしょうか？いつまでも半袖で過ごしていたと思ったら、いきなりダウンジャケットが必要になった今日この頃。秋が無い！！（寒暖の差が激しいので体調管理にお気を付けください。）

ということで今月も“Wood Letter Ψ Moku推し Ψ”vol.44をお届けいたします。ぜひともご参照いただき、貴団体内の関係する部署にも転送いただくなどご協力をお願い申し上げます。

：森づくり推進担当一同：

(1) 令和5年度9月期 森林環境譲与税譲与額

総務省のホームページに、令和5年度9月末に譲与された、すべての都道府県および区市町村の森林環境譲与税額について一覧が掲載されておりますのでお知らせします。当該ページには、令和元年度からの譲与額一覧や地方団体における取組事例集、森林環境譲与税の取組状況、用途の公表状況などの資料が掲載されております。近隣の区市町村、環境が似通った他府県の市町村、友好都市の市町村などについて参照できます。

総務省 森林環境譲与税掲載サイトHP

URL : https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_zeisei/czaisei/04000067.html

総務省 MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

ご意見・ご提案 ENGLISH(TOP) MIC ICT Policy (English / Français / Español / Русский / 中文 / عربي)

アクセシビリティ 障壁解消ツール Google 提供

総務省の紹介 広報・報道 政策 組織案内 所管法令 予算・決算 申請・手続 政策評価

総務省トップ > 政策 > 地方行財政 > 地方税制度 > 森林環境税及び森林環境譲与税について

地方税制度

森林環境税及び森林環境譲与税について

概要

パリ協定の枠組みの下におけるわが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、森林環境税及び森林環境譲与税が創設されました。

令和5年度 森林環境譲与税 譲与額一覧PDF

URL : https://www.soumu.go.jp/main_content/000912958.pdf

令和5年度9月期 森林環境譲与税

(都道府県分)

(単位：円)

都道府県名	譲与額
東京都	113,567,000

(2) 森林環境譲与税に関する広報活動の展開について

令和6年度からの森林環境税の課税開始を控え、ニュース報道やSNSなどの書き込みなどが増加し、今後ますます住民の皆様の関心が高まることが想定されます。そのため、森林環境譲与税の趣旨や効果を十分に理解いただくことが重要となっています。

各区市町村におかれましては①**使途公表ホームページの工夫**、②**広報誌の活用**、③**独自の広報資料の作成**、④**事業箇所や施設・製品等への表示**、⑤**事業のプレスリリース**などにより、積極的な広報活動を展開いただきますようお願いいたします。

※ 林野庁作成の森林環境譲与税の広報取組事例集から抜粋

広報の取組例 ①使途公表ホームページの工夫（ページ上への写真・成果等の掲載）

- 兵庫県神戸市は、森林環境譲与税の使途の公表ページにおいて、各年度の事業実績のほか、譲与税活用に向けた実施計画や具体的な取組事例について、写真・図等を用いながら紹介。

神戸市HPの「森林環境譲与税の使途」ページ。見出し「森林環境譲与税を活用した森林整備等の取組み」。目次として「1. 森林環境譲与税が森林環境譲与税」、「2. 神戸市への譲与税額」、「3. 神戸市の事業実績」、「4. 実施計画」、「5. 取組事例」が示されている。

「実施計画」セクションのスクリーンショット。神戸市で2022（令和4）年度から2024（令和6）年度に予定した六甲山森林整備事業に基づき、森林環境譲与税を活用した事業を進めています。具体的な取組事例として「1. 森林整備」、「2. 森林資源活用施設及び公共建築物等の木造・木質化」、「3. 人材育成」、「4. 普及啓発」、「5. 自然環境の体験づくり」が挙げられています。

「森林整備」セクションのスクリーンショット。深谷谷川や人家など危険箇所等の整備：深谷谷川、深谷川、人家谷川等河川など防災上重要な高い森林の整備を実施します。また、森林資源活用施設及び公共建築物等の木造・木質化についても紹介されています。

（神戸市HP）<https://www.city.kobe.lg.jp/a19183/bosai/shinrinseibi/shinrinkankoujuyoyozei.html>

広報の取組例 ④事業箇所や施設・製品等への表示（木材利用・普及啓発関係）

- 北海道小樽市や、秋田県横手市、埼玉県越谷市、愛知県大府市では、譲与税を活用して導入・作製した木製品に、森林環境譲与税を活用している旨の説明を表示。
- 高知県いの町では、木製品等への表示に当たり、独自の焼き印・シール貼付を作成して使用。

【北海道 小樽市】



公園への木製ベンチの設置（令和3年度）における例

【秋田県 横手市】



公園へのあずまの設置（令和2年度）における例

【愛知県 大府市】



小学校への木製ロッカー設置（令和2年度）における例

【埼玉県 越谷市】



※この鉛筆は森林環境譲与税を利用して越谷市と連携して作られています。

えんぴつ作製（令和4年度）における例

【高知県 いの町】



焼き印・シールによる表示

(3) 多摩産材利用促進プロジェクト 令和4年度事例

多摩産材と触れ合う場を創出し、更なる利用拡大を図るため、区市町村によるモデル的な公共施設整備に対して支援するこの事業は、令和4年度は14区市町村22事業に対して実施しました。
(令和5年度は13区市町村23事業の予定)今回は、檜原村の事例をご紹介します。

檜原村

複合公共施設の建設



(4) MOCTIONホームページリニューアル

MOCTIONは、これまで以上に全国の国産木材の活用について知っていただくため、ホームページを全面リニューアルしました。トップページを下へスクロールすると、右の画面が現れます。こちらでは、MOCTIONがどのような施設なのかご紹介する動画をご覧ください。ご覧いただくことができます。「MOCTIONってどんなところ?」「MOCTIONで何ができるの?」にフォーカスした4分30秒ほどの動画です。ぜひご覧ください。

ホームページURL: <https://moction.jp/>



(5) MOCTION 企画展示

木材の大消費地である東京での更なる木材利用の拡大に向け、国産木材の魅力を発信する拠点「MOCTION (モクシオン)」。一定期間ごとに、全国各地の木材製品の展示が行われています。

10月26日～11月7日 秋田県



秋田県は初出展。銘木を使用した建材や1kgに満たない椅子など展示物に意気込みを感じる。約2,500年前の鳥海山の大噴火でその火山灰や泥濘で地中に閉じ込められた「埋もれ木」『神代櫓』を使ったペン立てがノベルティだったのは驚き。

11月9日～11月21日 熊本県



熊本県も初出展。お馴染みのくまモンがお出迎え。小学5年生の社会科用副読本を開くとやはり可愛いくまモンと一緒に勉強している。森林にはどんな働きがあるのか?木材を使うとどんな良いことがあるのか?そんなテーマを楽しく学べる。

11/23～12/12は隈研吾展、12/14～12/26は山形県の企画展示となります。ご来場をお待ちしています!

ちょこっとコラム (ご存知でしたか?こんなこと)

針葉樹の特徴

針葉樹は、その名の通り葉が針のように細いので、少しでも多くの太陽光を浴びようと真っ直ぐ伸びることに特徴があります。反面、広葉樹は広い葉を広げて空間を独占するため、必ずしも幹や枝が通直に伸びることはありません。建築用材では、利用効率や強度の観点から木目が真っ直ぐに通った太い材が好まれるため、日本の一般的な建築用材には針葉樹が多く利用されます。

「WOOD LETTER Moku推し (ウッドレター モクオシ) 令和5年11月vol.44」

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一庁舎21階中央
東京都産業労働局農林水産部森林課 森づくり推進担当
TEL03(5320)4897(直通) 担当:荒川、徳田、本多、中田

森林環境譲与税はもとより、多摩産材の利用等東京の森林・林業に関することにつきましてもお気軽にお問合せください。